

# 台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平時に  
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、  
自宅の災害リスクととるべき行動を  
確認しましょう。

## 避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

必ず取り組みましょう

洪水・土砂災害ハザードマップ※の自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色は塗られてないが、自宅の場所は周り比べて低い土地や崖のそばに位置している。

はい

災害の危険があるので、安全な場所への避難が必要です。

はい

自宅で身の安全を確保

いいえ

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難

いいえ

警戒レベル3が出たら、指定緊急避難場所に避難

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難

いいえ

警戒レベル4が出たら、指定緊急避難場所に避難

例外

安全な親戚友人宅が確保できない場合で、どうしても避難場所となる施設での新型コロナウイルス感染リスクにご不安がある方は、安全が確認されるまでの間に限って、車での避難・安全確保をご検討ください。

# 台風・豪雨時に「避難情報のポイント」を確認し避難しましょう

緊急時に確認

## 避難情報のポイント

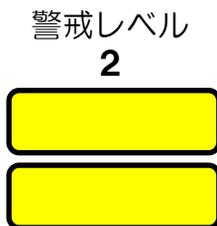
!.....必ず確認してください.....!

### 避難情報（警戒レベル）

警戒レベル4避難勧告で危険な場所から避難です



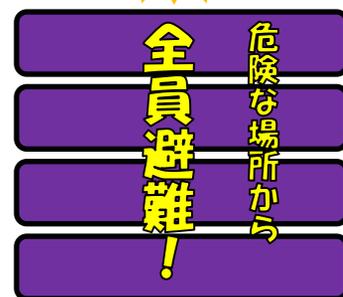
警戒レベル  
1  
心構えを高める  
(気象庁が発表)



警戒レベル  
2  
避難行動の確認  
(気象庁が発表)



避難に時間を要する人は避難  
(塩尻市が発令)



安全な場所へ避難  
(塩尻市が発令)



警戒レベル3や4が出たら、危険な場所から避難しましょう



「避難」とは「難」を「避」けることです  
安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません



避難先は小中学校・公民館だけではありません  
安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう

※緊急時に身を寄せる避難先は、市が指定する「指定緊急避難場所」や、安全な親戚・知人宅など様々です。普段からどこに避難するかを決めておきましょう。

※「指定緊急避難場所」は、災害の種類ごとに安全な場所が指定されています。(小中学校、公民館など)

※災害が落ち着いた後に、自宅が被災し、帰宅できない場合には、しばらく避難生活を送るため、「指定避難所」に行きましょう。